

集まれ！

ウチナーネットワークの担い手たち

# 大同窓会

沖縄県では、世界中のウチナーネットワークのつながりを深めるため、「ウチナンチュ子弟留学生」「アジアユース人材育成プログラム」「ウチナージュニアスタディー」「海邦養秀ネットワーク構築事業」を実施しています。これらの事業に沖縄県内から参加したOB・OGの数は、これまで400名を超えています。

そこで今回、各々が事業を通して得た貴重な体験を共有し、グローバルなウチナーネットワークと沖縄の未来について語り合い、少しでもできることから始められないか……そんな思いから、各事業の経験者が集まる「大同窓会」を開催することにしました。

「世界に羽ばたきたい」「沖縄のために貢献したい」そんな思いを持った若者同士が、お互いを刺激し合える場になるはずです。あなたも、何か行動を起こすため、この「大同窓会」に参加してみませんか？

**日時：平成25年12月8日(日)**  
**10:00～18:00**

**場所：JICA沖縄国際センター**

**内容：事業ごと分科会(10時～12時)**  
**全体会議(13時～17時)**  
**懇親会(17時～18時)**

**参加費：無料**

- ※ 本事業は、沖縄県の委託を受けて（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団が実施します。
- ※ 対象者等詳細は裏面をご覧ください。  
教室・体育館
- ※ 昼食は、JICA食堂などで各自おとりください。

お問い合わせ：  
（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 呉屋  
Tel: 098-942-9215 Fax: 098-942-9220  
E-mail: [kokusai@oihf.or.jp](mailto:kokusai@oihf.or.jp)



## 集まれ！ウチナーネットワークの担い手たち「大同窓会」概要

1. **目的**：県内若者の「国際交流」と「人材育成」の促進
2. **主催**：沖縄県、(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団
3. **対象**：(1) 下記の沖縄県交流事業のOB・OG
  - ア ウチナンチュ子弟留学生
  - イ アジアユース人材育成プログラム
  - ウ ウチナージュニアスタディー（旧：ジュニアスタディツアー事業）
  - エ 海邦養秀ネットワーク構築事業（旧：ホストファミリーバンク事業）(2) (1) 以外のウチナーネットワークを担う次世代  
例) 上記以外の交流事業OB・OG、市町村主催の海外研修生、学生、国際交流関係機関職員等
4. **日時**：平成25年12月8日（日） 10：00～18：00
5. **場所**：JICA 沖縄国際センター（浦添市前田 1143-1）
6. **申込**：別紙により、メールまたはFAXにて平成25年11月20日(水)までに申し込みのこと  
【提出および問い合わせ先】  
(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 呉屋  
Tel: 098-942-9215 Fax: 098-942-9220 E-mail: kokusai@oihf.or.jp

### <各事業概要>

#### ①ウチナンチュ子弟留学生受入事業

海外に在住する沖縄県出身移住者子弟が、県内の大学や県内企業、伝統芸能修得機関で就学・研修することにより、沖縄の歴史・文化・習慣の理解や、県内企業での実務経験、県民との交流を深め、将来的に本県と県系人社会とのネットワークの架け橋になる人材を育成する。昭和44年にボリビアからの県系人子弟留学生1名を受け入れて以来、平成25年度までに15か国1地域から計388名を受け入れている。

#### ②アジアユース人材育成プログラム

日本を含むアジア14カ国54名の高校生が沖縄県内各地で3週間の合宿生活を送り、環境問題について学んだり、沖縄の自然・文化を体験しながら絆を深めるプログラム。12名の大学生チューターも参加して高校生の学びをサポートする。最終日にはプレゼン、演劇、オリジナルテーマソングなどによる成果発表がある。平成20年、内閣府主催により「アジア青年の家」としてスタートし、平成23年より沖縄県主催として継続している。

#### ③ウチナージュニアスタディー

沖縄県の海外移住者子弟を本県に招待し、県内の同年代の青少年と生活をともにしながら沖縄の歴史や文化等を学ぶことにより、海外移住者子弟の母県・沖縄への理解と絆を深めるとともに、世界のウチナーネットワークを担う次世代を育成することを目的としている。平成13年度に「第3回世界のウチナンチュ大会」のイベントとして実施され、以来毎年実施している。平成24年度からは新たに「青年リーダー」枠を設けている。

#### ④海邦養秀ネットワーク構築事業

沖縄県の若い世代を海外県人会へホームステイ派遣し、現地の県系人、特に若い世代との交流を行うことにより、沖縄と海外若手県系人の国際理解を促進し、双方の友情の絆を深める事業。平成18年度の第4回世界ウチナンチュ大会にて議決され、県内から海外への派遣と、海外県系人子弟のホームステイ受入が実施されてきた。平成24年度からは現名称で、派遣に特化した事業として実施されている。